裏メロStrings Top Line -裏メロに1stバイオリンを加えるためのTips-

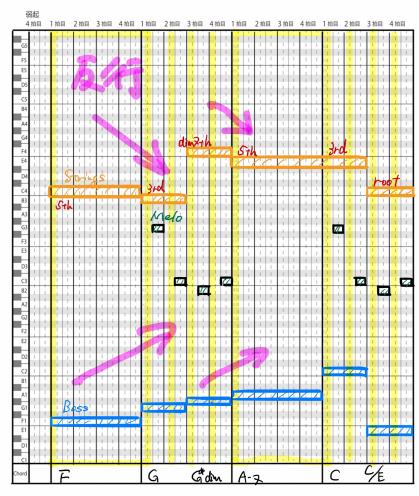
裏メロ用Strings Top Line 1st Vnの入れ方

- 1.コードトーンを把握する
- 2.コードトーンからStrings Top Lineの原型になるフレーズを白玉で作る
 - ・ 音域はG3~G5レンジが最適で、主にC4~E5レンジに収まるようにする
 - ・コードがシンコペしている場合、きちんと縦を合わせた方が良い(シンセストリングスは除く)
 - ・Rootやベース(分数コードの分母)と同じ音を選ぶと響きがあまり良くない
 - ・メロディーと出来るだけハモる音を選ぶと良いとされるが、歌唱力があまり期待出来ない歌手 向けに作る場合、この限りではない
 - ・メロディーと音域が5度以上離れる場合は上記条件を気にしなくても良いことが多い

模範解答

より良いLineを作るポイント デモ曲27~34小節B'メロ部分でトライ

- ·BassとStrings Top Lineを逆方向に動か すと音楽的=反行と呼ばれる
- ・先行するコードと後続するコードの構成 音に共通音がある場合、繋留した方が良 い
- ・dimコードのrootと3rdは上行,5th,7thは 下行すると良い=和声学の項目で詳しく やります

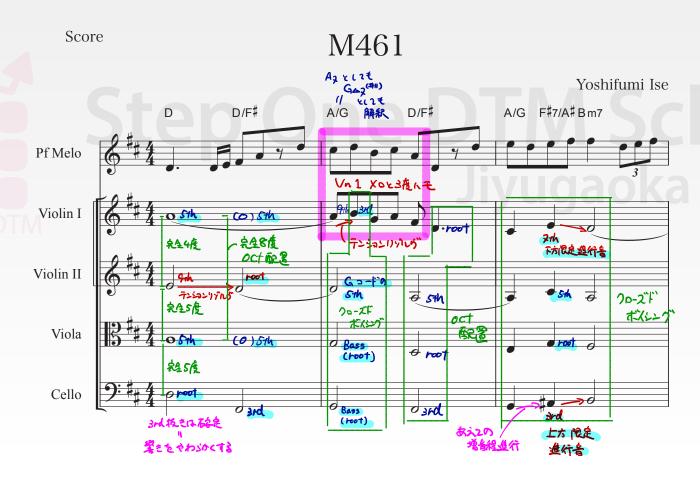


スペースー、Stringsが動くと効果的な箇所

ストリングスアレンジの中身を 見てみよう

ストリングスアレンジ例1

アイカツスターズ劇伴より



ストリングスアレンジ例2

ゲームコンテンツ用キャラソン

